ノリリーサイエン スペシャル 2024

探究心・創造性を育み、探求・体験型学習

参加費用

.000_円

2024年

8月11日(日) ~ 12日(月)

第1日日

06:30 JR東京駅集合/出発

> JR常磐線 特急「ひたち」にて 一路、フラガールの里「いわき」へ

常磐湯本駅着 09:10

> アンモナイト標本作成 プチ教室

化石館「ほるる」見学

尽 凮食

> ● 薄磯海岸 「鳴き砂」学習の採取

13:00

東日本国際大学 付属中高等学校 理科室

空観賞 (天候によります)

●「鳴き砂」学習

17:30 宿泊施設

第2日目

09:00 宿泊施設/出発

> 朝食・荷造り 一路、フタバスズキリュウの里へ

午前

16:29

18:43

<mark>いわき市アンモナイトセンター</mark> 発掘体験

ーー =小川サイエンスのスペシャル 発掘デイ=

凮 昼食

● アクアマリンふくしま

館内見学

いわき・ら・らミュウ お土産購入

JR 泉(いずみ)駅 JR常磐線 特急「ひたち」にて 一路、東京駅へ

東京駅到着後 解散



カル 真士

(おがわまさし) 先生

公立中学校で理科の教鞭 を執った後大手進学教室 で理科主任を勤める。 現在は小川理科研究所を 主催。技術評論社刊『カ ンペキ!小学理科』監修 森上教育研究所 わが子 伸びる親の『技』研究: (oya-skill.com)講師。

● 指 導 監 修 ● 小川理科研究所



フタバスズキリュウ



森上教育研究所 企画主宰

₹親@スキル研.com

学校法人昌平黌 東日本国際大学付属 昌平中学・高等学校

ご参加 お申込みは こちら ▼



保護者のみなさまへ

このサイエンスプログラムをスタートをして十数年が経ちました。変わらないことは日頃の環境と違う場所で「人から教わり自ら体験をする」という当たり前の行動を通して、この探求型学習で近い将来、羽ばたこうとする若人に何らかの力となるように教育素材を提供し続けてきました。仲間を誘って「旅」をさせてあげて下さい。

6つの体験・探求 プログラム

- ① 化石発掘体験 at いわき市アンモナイトセンター ※約8,900万年前のアンモナイト等の化石が集中して発見された地層をハンマーやタガネを使って発掘!!
- ② **化石標本づくり体験** at 化石館 ほるる
- ③ 「鳴き砂」学習体験 at 薄磯海岸&東日本国際大学付属中高等学校 理科室 ※1 下記参照
- ④ きれいな星空観察 at 広野町 ※都会ではネオンに隠れている星たちが顔を出します、小川先生の解説
- ⑤ 水族館「潮目」「ビオトープ」体験 at アクアマリンふくしま ※黒潮と親潮がであう「潮目の海」・・・福島の海の特徴である太平洋の「潮目」をテーマにした水族館 約800種類の生物を展示しています
- ⑥ おまけ しわき・ら・ら・ミュウ 買し物 体験 at 小名浜 ※「いわきのいいものぜんぶある。」とっておきのお土産みつかるかな



実は、昨年の参加者が掘り当てて しまったのです!



ж

ご存じの方も多いと存じますが昌平黌は維新後、明治2年 (1869年)東京大学の前身となった。昌平黌幕末の塾頭は儒者 佐藤一斎。その高弟であった田辺新之助は昌平黌精神を敬愛し、 当校の前身である現開成学園を創立。さらに明治36年(1903 年)昌平中学を設立し、昭和23年(1948年)学制改革により昌 平高等学校となり、そのまま現法人に引き継がれ、昌平黌いわ き短期大学が設立され続いて平成7年4月には、東日本国際大 学の開学となり、昌平黌建学以来の大精神が生かされている。

学校沿革より

アクアマリンふくしま 太平洋の潮目をテーマにした 水族館ですが 里地のビオトープもあり水辺の生き物観察.





■ 小川サイエンススペシャル 2024 実施について ■

参加費用は早期購入の割引を適用するため申込期限を 7月12日(金)まで としております。 この時点で実施人数に満たない場合や天災(台風・暴風等)により中止となる場合もございます。 予めご理解をお願い申し上げます。

●お申込み・お問い合わせ・旅行実施●

新常磐交通株式会社

IKKコミュニケーションズ

お申し込みは こちらから ▼

